

地元中学生考案

おしるこが人気

上春別冬祭りにぎわう

【別海】上春別冬祭

り(実行委主催)が15日、上春別地域センター前広場で開かれ、上春別中生が考案した特別おしるこが人気を集めた。

上春別中2年生11人が3班に分かれて地元の生乳を使ったメニューを初めて考案。校内の審査会で勝ち抜いた

上春別占いラッキー生(左)

7ホワイトおしるこ」

が会場で振る舞われた。運氣アップの鮮やかな白玉が入っており、考案したチームリーダーの若木優作君は「地域の人たちにおいしく味わってもらえたい」と話した。

自分たちで考案したおしるこを振る舞う上春別中

生(左)



また、滑り台や地元の保育園と小、中学校の恒例のもちまきや

抽選会には多くの人が集まった。焼き鳥や綿をあめ、豚汁など飲食物ははすべて無料で提供された。上春別小2年の石尾颯真君は「滑り台を何度も滑って楽しかった」と笑顔を見せていた。

(伊藤美穂)